

## 2016年10月購入図書

No.	図書名	内容	著者名	出版社
1	ちくま評伝シリーズ ワンガリ・マータイ: 「MOTTAINAI」で地球を救おう	アメリカ留学から戻ってきたら故郷の自然は荒れ果てていた。優等生の少女が始めた植樹運動が、民主・平和活動となって世界に広がるまでを描く。	筑摩書房編集部	筑摩書房
2	ちくま評伝シリーズ レイチェル・カーソン: 『沈黙の春』で環境問題を訴えた生物学者	「農薬によって生態系が破壊され、やがて鳥も虫も鳴かない沈黙の春が来る」周囲の無理解や中傷と闘い、公害問題に取り組んだ生物学者の生涯。「私が書くしかない」『沈黙の春』で公害問題に警鐘を鳴らし、自然との共生を訴えた女性の生涯。	筑摩書房編集部	筑摩書房
3	オカマだけどOLやってます。 完全版	能町みね子20代。都内の某会社でOLとして働き始めて3年、会社の人には私が男だとは誰も知りません。オトコ時代について、恋愛のお話、ドキドキOL生活など、大人気脱力系イラストエッセイ本『オカマだけどOLやってます。』シリーズを再構成し、一冊にまとめた完全版。	能町みね子	文藝春秋
4	ねえ、話してみて! (子どものトラウマ治療のための絵本シリーズ)	性的な虐待を受けた女の子ジェシーが、その苦悩とトラウマを乗り越えていく絵本。 この絵本の特長は絵も文も虐待の被害者である女の子が、同じ被害者を援助する目的で描いている。性的虐待の発見と理解、子どもの援助、未然防止が可能になる絵本。	ジェシー	誠信書房
5	産業カウンセラーが教える「つぶれない働き方」の教科書	「つぶれない働き方」をするためにはどうしたら良いのか? シニア産業カウンセラーの著者が、自身の体験を踏まえ、さまざまな具体例を挙げながら、「つぶれない働き方」のポイントやヒントを紹介する。	吉岡俊介	彩図社
6	終わった人	大手銀行の出世コースから子会社に出向、転籍させられそのまま定年を迎えた田代壮介。仕事一筋だった彼は途方に暮れた。妻は夫との旅行などに乗り気ではない。「まだ俺は成仏していない。どんな仕事でもいいから働きたい」と職探しをするが、取り立てて特技もない定年後の男に職などそうない。生き甲斐を求め、居場所を探して、惑い、あがき続ける男に再生の時は訪れるのか? ある人物との出会いが、彼の運命の歯車を回す。	内館牧子	講談社

7	定年するあなたへ 会社を離れて10年たったか ら こそわかったこと	病気の妻や子を抱え、多難な家庭生活を送りながら、ビジネス パーソンとしても大きな成果をあげた著者が語る「ほんとうの幸 福があるところ」	佐々木常夫	サンマーク 出版
8	わたしの容れもの	老いの兆しは、悲しいはずなのに、嬉々として話してしまうのは なぜだろう？減らない体重も、ひどくなる二日酔いも、乾燥する 肌も…それは、劣った自分ではなく、新しい自分。変わる、とい うのは、実際はちょっとおもしろいことなのだ。「変わりゆくカ ラダ」を好奇心たっぷり綴る。	角田光代	幻冬舎
9	1945年のクリスマス 日本国憲法に「男女平等」 を 書いた女性の自伝	「女性が幸せにならなければ、日本は平和にならないと思った。 男女平等は、その大前提だった」10年間日本で育ち、アメリカ で終戦を迎えた著者は、22歳の若さで日本国憲法GHQ草案の 作成に参加、現在の人権条項の原型を書いた。文庫化に際し、 ジョン・ダワーの寄稿を増補。	ベアテ・シロタ・ ゴードン、 平岡磨紀子構成	朝日新聞 出版
10	それ、パワハラです 何が アウトで、何がセーフか	数多くの労働事件に携わってきた弁護士が、豊富な事例に基づ き、パワーハラスメントの実態、法的な視点、具体的対策などに 触れ、今後の社会のあり方を考える。	笹山尚人	光文社新書
11	コンビニ人間	36歳未婚女性、古倉恵子。大学卒業後も就職せず、コンビニの バイトは18年目。これまで彼氏なし。日々食べるのはコンビニ 食、夢の中でもコンビニのレジを打ち、清潔なコンビニの風景と 「いらっしゃいませ！」の掛け声が、毎日の安らかな眠りをもた らしてくれる。ある日、婚活目的の新入り男性、白羽がやってき て、そんなコンビニ的生き方は恥ずかしいと突きつけられるが …。「普通」とは何か？現代の実存を軽やかに問う衝撃作。第1 55回芥川賞受賞。	村田 沙耶香	文藝春秋
12	子の無い人生	独身で子供がいない私は、誰に看取られる？『負け犬の遠吠え』 から12年、未婚未産の酒井順子の今とこれから。30代は既婚女性 と未婚女性の間大きな壁がありました。結婚していなければ単 なる「負け犬」と思っていた酒井順子は、40代になり悟ります。 人生を左右するのは「結婚しているか、いないか」ではない、 「子供がいるか、いないか」なんだと。期せずして子の無い人生 を歩む著者が、ママ社会、世間の目、自身の老後から沖縄の墓事 情まで、子がないことで生じるあれこれを真正面から斬る！	酒井順子	KADOKAWA

13	とまどう男たち—生き方編	<p>「男」は病気か？ 息子に「おまえ幸せかい？」と尋ねる親はどれくらいいるだろうか。男子として生まれた不幸はある。男は戦闘的である必要が減り、Y染色体は短縮され、容貌は美しくなり、女性も社会で活躍するようになってきた。しかし、男は若いうちから徐々に孤立し女よりも腹の脂肪が増え、自殺率が増えているのだ。高度経済成長時代から時代が変わり、とまどう男たちに何が起きているのか。</p>	伊藤公雄, 山中浩司	大阪大学 出版会
14	とまどう男たち—死に方編	<p>本書は「生き方編」とともに「あきらめの男性学」を示す。石飛幸三、中村仁一、久坂部羊の目前に死をとらえたエッセーとともに、男が自殺する理由、死に場所、死に方、いのちが尽きようとしたとき必要なエクササイズ、心霊(たましい)の行方までをたどる。本当の男の道とはなにか。生きているうちに「死」が視野に入る、気づきの書。</p>	大村英昭, 山中浩司	大阪大学 出版会
15	「自分の居場所がない」と感じたときに読む本	<p>職場では同僚たちと、家庭では配偶者や子どもたちに溶け込めず、「疎外感」を覚えたり、「ひとりぼっち」でいることに対する「イライラ」「恥ずかしさ」「落ち込み」を感じている人が増えている。</p> <p>また、「居場所がない」というと“孤独”を連想しがちだが、家族や恋人、親しい友人たちと一緒にいるときにも、「あるべき自分」を演じてしまうことによって、他者との「距離感」や「ありのままの自分を受け入れられない」と感じている人も多くいる。</p> <p>本書は、そういった身近な人たちとの「居心地の悪さ」の原因を明らかにし、他者と自分との向き合い方のヒントを解説する1冊。人間関係の不安が消え、まわりの評価・対応にいちいち動じない自分になり始めるでしょう。「居場所」は、自分で簡単につくれます。</p>	水島広子	かんき出版